

基礎学力の定着と自主学習の推進

(1)基礎的・基本的な知識・技能の習得

児童生徒の状況	具体的目標(めざす子供の姿)	成果指標	中間期の見直し	取組状況	達成状況
<p>よさ</p> <ul style="list-style-type: none"> 与えられた課題に対して、まじめに取り組む。 基礎基本を習得しようと努力できる。 平日の宿題は90%提出できている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学年相応の漢字の読み書き、基礎的な計算をすることができる。 語彙を増やし、文章を読んで正しく理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元末評価や定着確認テストでの「言語事項」や「計算の技能」の内容についての正答率を80%以上にする。 学年相当の漢字テストの正答率を80%以上にする。 			
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習準備が整っていない児童が見られる。 児童間で各教科での理解度に格差が見られる。 長文の内容を把握する力が弱い。 自分の考えを説明したり、書いたりする力が弱い。 速く正確に計算する力が弱い。 	<p>具体的方策(教員の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学年別漢字プリントを全校で取り組む。 朝の学力向上の時間で、週一回以上、個に応じた漢字・計算のプリントに取り組む。 週に1回、全校読書に取り組む、読書を推進する。 	<p>取組指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 国語科や朝活で漢字プリントや聞き取りワークシートに取り組む。 朝活で学力向上の時間を、週3回とる。 読書を奨励する手立てをとる。 		評価	次年度における改善事項

(2)知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況	具体的目標(めざす子供の姿)	成果指標	中間期の見直し	取組状況	達成状況
<p>よさ</p> <ul style="list-style-type: none"> グループ学習では、進んで意見を出したりホワイトボードにまとめたりしようとする児童が多い。 発表をしようとする意欲は高い。 	<ul style="list-style-type: none"> 教材文の要点を自分の意見と照らし合わせて考え、簡潔にまとめることができる。 自分の考えを相手に分かるように書いたり話したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元末評価や定着確認テストでの「読む・書く」や「数学的な思考」についての正答率を80%以上にする。 			
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 長文の要点を読み取り、まとめる力が弱い。 相手によく分かるように表現したり級友の考えを聞いて、思考・判断したりする力が弱い。 	<p>具体的方策(教員の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えや本時の学習をまとめる活動を各教科に積極的に取り入れ、繰り返し指導する。 互いの考えを伝え合い、自分の考えを広げ、深める時間を設定する。 	<p>取組指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元ごとに読み取りプリント等に取り組む。 随時ノートの点検を行い、全員が自分の考えをまとめられるようにする。 		評価	次年度における改善事項

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況	具体的目標(めざす子供の姿)	成果指標	中間期の見直し	取組状況	達成状況
<p>よさ</p> <ul style="list-style-type: none"> 興味関心の高い内容については、熱心に取り組むことができる。 平日、宿題以外の家庭学習に取り組んでいる児童もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 休日にも宿題以外の家庭学習ができる。 自分の知識を豊かにし、考えを深めるために自主学習ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 休日の家庭学習に取り組む割合を50%以上にする。 自主学習ができる児童の割合を学年に応じて設定する。 			
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 休日に家庭学習をしない、または時間が短い児童が多い。 真面目に課題をしようとするが、知的好奇心を持ち、自ら学ぼうとする児童は少ない。 	<p>具体的方策(教員の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭学習の手引きや自主学習の仕方を配布し、家庭での読書や自主学習の習慣化をめざす。 知的好奇心をくすぐるような環境を作る。 	<p>取組指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた自主学習を休日に取り組みせ、点検する。 自主学習を奨励するとともに月1回程度、教室環境を見直す。 		評価	次年度における改善事項

平成30年度 学力向上ロードマップ

